

太陽光発電の精密メンテナンスきちんとしていますか？

2年
に
一
度

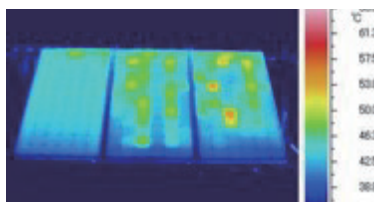
太陽光発電の経済損失防止には、

専用機器での性能点検が 効果的！

太陽光発電のメンテナンスは、故障や発電量低下による利益減少を防ぎ、安定稼働を行う上で不可欠です。目視による定期検査以外に、専門機器を使用した性能検査をおこなうことで、損失を最低限に抑えることが可能です。

太陽光発電メーカーだからこそ安心してお任せいただける
ネクストエナジーの性能点検

赤外線サーモ検査



サーモカメラで太陽電池モジュールやパワーコンディショナなどの温度分布測定を行い、異常発熱がないかを確認。

IVカーブ測定



モジュールの電流値・電圧値の変化を測定しグラフ化したものから、異常がないかを解析する。

接地抵抗検査



安全に事故電流を流すために、接地への抵抗値を確認するための測定試験。

絶縁抵抗測定



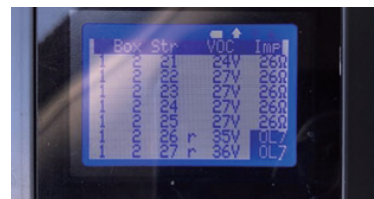
モジュールの絶縁性が低下していないかを確認し、トラブルを未然に防ぐ。

外観検査



目視により設備に異常がないかを確認。

開放電圧・内部抵抗測定



電気回路の抵抗値やストリング毎のデータ比較により、発電不良ストリングや大きな汚れ、パネル内部の電氣的な不具合を発見可能。

定期契約・スポット契約、コストに応じた検査内容のカスタマイズも可能です。

性能点検はこんなお客さまに最適です

✓ FIT制度時代に設置された方

ある程度年数が経っている設備は一度細かくメンテナンスし、不具合を解消することで、発電効率が向上するだけでなく、メーカー保証も適用されやすくなります。



✓ 自家消費型で設置の方

数年に一度のメンテナンスで、初期の良好な状態を長くキープすることで、メーカーが保証できないような事象を防ぐことにもつながります。



—— 性能点検を行うことで分かる不具合（一例） ——

赤外線サーモ検査 ＋ 開放電圧・内部抵抗測定

外観検査では分からない、太陽電池モジュールの電氣的な不具合を発見することが出来ます。加えて、不具合モジュールのIV測定をすることで、出力が低下していた場合、メーカーへ製品保証を請求するデータにもなります。

赤外線サーモ検査 ＋ 外観検査

太陽電池モジュール表面の汚れがホットスポットなどを引き起こしていないかが分かります。

絶縁抵抗測定

直流ケーブルの地絡（漏電）箇所を見つけることが出来ます。絶縁不良の原因は様々ですが、モジュールと固定金具や屋根の間にケーブルが挟み込まれているケース、傷がついているケースなどがあります。

点検までの流れ



■その他O&Mサービス

当社は太陽光発電製品の開発・製造、設計・建設、そしてメンテナンスと、太陽光発電に関する事業を幅広く展開しております。これまでに手掛けた2.7GW以上もの太陽光発電設備の施工実績が証明する、豊富な経験と知識を活かし、お客様のビジネスニーズに適切に対応した効果的なソリューションを提供いたします。

- オペレーションサービス（アラート監視、発電月報、発電量分析）
- 障害・駆けつけ対応（緊急応動、二次対応、修繕・改修）
- 定期設備点検（巡視点検、性能点検）
- 環境整備（パネル洗浄、除草）
- パワーコンディショナやモジュールなどの機器の入れ替え（リパワリング）

当社の洗浄実績は



累計4,600MW

ソーラーカーポートの洗浄も対応いたします。



お客様にとって最適なプランをご提案いたします。まずはお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】
インフォメーションセンター



10:00～17:00（土・日・祝日/年末年始除く）

0120-338-647



お問い合わせフォーム



ネクストエナジー・アンド・リソース 株式会社

会社概要：

資本金	1億円
URL	https://www.nextenergy.jp
売上高	205億4,360万円（2023年6月期）
従業員数	247人（2023年6月30日現在）

ネクストエナジーの提携企業（順不同・敬称略）：

